

# 三陸新報

三陸新報社

〒988-0141

気仙沼市松崎柳沢228-100

電話 0226 (22) 6700(代)

FAX 0226 (23) 6100

URL <http://www.sanrikushimpo.co.jp/>

e-mail [news@sanrikushimpo.co.jp](mailto:news@sanrikushimpo.co.jp)

© 三陸新報社 2022年

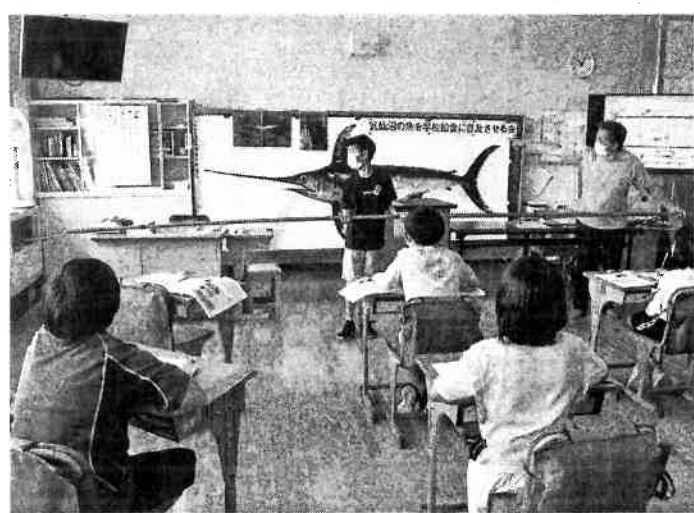
## メカもつと好きになった

気仙沼の魚 普及させる会 中井小で食育授業

気仙沼市立中井小学校(櫻井美佐子校長)で13日、「気仙沼の魚を学校給食に普及させる会」(白井壯太郎代表)による食育授業が行われた。5年生の12人が地元の突きん棒漁師の講話を聴きメカジキ漁への理解を深めたほか、独自開発のウェーブソフトを使いながら気仙沼の漁業を学んだ。

浜)が講話。気仙沼の小型船が福島沖から北海道沖にかけての漁場で日の出から日没まで探し、大きいもので300キ以上のメカが取れることなどを説明した。その上で、突きん棒漁で使う実物の銚(もり)を子供たちに持たせ、激しく揺れる船の見張り台の上で銚を構えて時速100キで泳ぐメカを狙うことなどを解説。船上で撮影した動画を見せるなどし

ながら、漁の過酷さや、大物を漁獲した時の喜びなどを語った。千葉友梨乃さんは「突きん棒漁のことを学んだのは初めて。気仙沼の船が遠くまで行って銚で取ってくるのはすごいと思った。大変な思いをして取ってきてくれる漁師さんへの感謝の気持ちが増えた」と話した。同会が開発したウェーブソフトを使った食育授業も行われた。子供たちは同会スタッフを講師にタブレット端末を操作し、メカジキメ



実物の銚を持ち上げてみる児童

までの過程を例に漁師、加工業者、栄養士などさまざまな人が関わって学校給食が提供される様子を学んだ。15日には、松岩小学校の5年生61人にも同様の授業が行われる。